

第2回 「ワークショップをしよう」

まちづくり協議会や、協議会設立に向けたまちづくり勉強会では、まず皆さんの意見を聞くことが大切です。意見を聞く手法として、アンケートや聞き取りなどがありますが、ほとんどの協議会・勉強会ではワークショップという方法を実施しています。

ワークショップとは…『体験型講座』
進行役のもと、さまざまな立場の人が集まって、気軽に意見交換を楽しみながら、参加者がお互いに気づき合い、知恵を出し合っていく会議の形態です。

グループごとに「いいところ」「問題点・課題」「これからの将来像」などの地域について意見を出し合い、最後にグループごとに発表をします。

はじめは、お互いに意見を出すことに遠慮がちですが、次第に議論に熱が入ってくると、中央にある地図を見る皆さんの目も真剣です。

このように、それぞれの意見や地域への思いをみんなで共有し、まちづくりへとつなげていきます。

【各地区でのワークショップのようす】



(左上：下小谷 右上：市ノ後 左下：惣領 右下：堂園)



ワークショップで出された意見や要望をまとめた地図。

良いところ：ピンク 課題：水色 将来像：黄色

回復整備課復興まちづくり係 ☎ 289 - 2930

新年あけましておめでとうございませう！
協力隊の高本です。本年も益城町の地域おこし活動に尽力します。
何かこんなことできないかな…といった相談・要望にも対応していけたらと思っています。
熊本地震から1年9か月が経った今でもFMを通して情報発信を続けているのは、県内でも唯一になりました。そのせいか、「ましきさいがいエフエム」では、テレビや新聞の取材を受ける機会が多くあります。見た人に、少しでも「ましきさいがいエフエム」を知って、エフエムを通して町の現状を知ってもらえたらという思いです。
最近では震災直後と現状は変わってきて、町からのお知らせも緊急を要するものが少なくなりました。今後は、少しずつ聴いている皆さまに楽しんでいただけるものになりたいと思っています。各仮設団地にも、周知活動や取材に伺っていますので、見かけた人はご協力をお願いします。
「ましきさいがいエフエム」は周波数89.0MHzもしくはスマートフォンアプリ「益城災害FM」からお聴きくださいー！

